

令和6年能登半島地震における豊川市民病院 DMAT(第二次隊)の派遣について

令和6年1月4日から1月7日までの間、第二次隊として当院からDMAT 1隊6名（医師1名、看護師3名、業務調整員2名）を活動拠点本部の公立能登総合病院（石川県七尾市）に派遣しました。被災地では電気、ガス、水道等のライフラインの供給停止エリアが多く、電波の通信状況や道路状況が悪い中で、DMAT本部の指示のもと町立富来病院（羽咋郡志賀町）や柳田温泉病院（鳳珠郡能登町）に移動して患者搬送業務に従事しました。

また、派遣メンバー以外のDMAT 隊員にあっては、現地の道路状況や移動先の施設等の情報収集を行うなどの後方支援に従事しました。



